

月刊 ボラナビ

2014年
3 No.187
月号
無料 ご自由に
お持ち帰りください



ボラナビ・サーチ 2000件以上の情報を HPで紹介中！	条件で		カレンダーで		メールで	
---	-----	--	--------	--	------	--

火・木・金 フードバンク活動の配送ボランティア募集

食品を必要としている人々を支えること、食品のロスを防いで有効活用することを目的に2008年から活動しています。具体的には、スーパーなどから賞味期限内の食品を引き取り、児童養護施設、母子支援施設、障がい者支援施設、快復者支援施設、生活困窮者支援施設など多様な約20施設に無償で届けています。食品を提供される先と、食品を配送する先は徐々に増えています。一緒に配送作業をしませんか？ お気軽にお問い合わせください。

- 日 時／ 配送作業は火・木・金曜日のいずれか、10:00～13:30。
- 場 所／ 食品を取りに行く先は清田区内。そこから施設など2,3ヶ所に配送。
- そ の 他／ 配送はご自身の車でお願いします。
- お問合せ／ ハンズハーベスト北海道<担当:小山>
携帯:090-8371-3636

新芸能集団「乱拍子」～獅子舞・和太鼓・わらべ唄遊び 3・4月限定

頭をかまれると無病息災・祈願成就と言われる獅子舞は日本の伝統芸能で、乱拍子の獅子舞は力強く舞い、どこでも喜ばれています。2012年からは、めでたい「恵比寿と大黒の祝い太鼓」も始めました。恵比寿と大黒も日本の芸能に出てくる代表的な神様です。今年1月には、札幌市内近郊の福祉施設・保育園・幼稚園・企業のイベントなどで獅子舞を披露し、1万人以上の方の頭を噛んで無病息災を祈りました。

日時・場所などご希望に沿い、獅子舞と祝い太鼓の二芸を皆様に広くお届けしたいと思っております。お気軽にご用命ください。

福祉・児童関係施設の料金（交通費別・企業は別料金）
「獅子舞」獅子2体・笛・太鼓の生演奏（4人）15分・・・1万円
「恵比寿と大黒の祝い太鼓」・・・2万円



■お問合せ／新芸能集団「乱拍子」メール murabake@yahoo.jp
TEL・FAX: 011-855-2029 携帯:090-2050-1951

随時

学生のみなさん、アルバイトでボランティアしませんか

北海道の学生と一緒に日雇いのアルバイトに参加し、稼いだお金を東日本大震災で被災した企業や団体・市町村に寄付する復興支援プロジェクト「あるぼら」に参加しませんか。これまでに起こったアルバイトは、地域のイベントサポートやチラシ配りなどです。寄付先は、宮城・岩手・福島などの県庁に手紙を書いたり、現地団体に電話したりして探し、「寄付の必要性が高い」「参加した学生たちがやりがいを感じられる」などの基準を元を選びます。一緒にアルバイトに参加しませんか。また、「あるぼら」の運営スタッフも募集中です。企業と交渉して短期アルバイトを得る「仕事探し」、実際に仕事をする学生を集める「学生募集」、寄付先の検討、決起集会や報告会、交流会の企画などを行います。ツイッターやfacebookで「あるぼら」の最新情報を発信中です。詳しくはお問い合わせください。



●日時・場所／アルバイトは未定。運営会議は、毎週月曜日朝7時から札幌駅周辺にて。

●お問合せ／あるぼら

メール arubora01@gmail.com

携帯:090-3462-7092

ホームページあり

肢体障がいのある女性の生活援助

私は肢体障がいのある女性です。日常の生活で介助が必要です。誠実で優しく、責任感があり、介助をしてくださる59歳以下の方を募集します。資格や経験は問いません。事前に面談させていただき、十分な人数に達したところで募集を締め切ります。

■日 時／毎日22:00～1:00、または日中14:00～17:00。

■場 所／札幌市北区。詳細はお問い合わせください。

■その他／謝礼として1時間あたり夜間1300円、日中1100円をお支払いします。

お仕事ぶりで増額有。ガソリン代・駐車場代は自己負担でお願いします。

■お問合せ／ニシムラ(仮名) 携帯:080-5720-5793

頸損肢体障がいのある男性の生活サポート

頸椎(けいつい)損傷で肢体障がいのある40代男性です。自宅で日常生活全般を介助してくださる方を募集します。通院や映画鑑賞等にスロープ付き福祉車両で外出するため普通自動車免許保持者歓迎。介助の経験・資格不問。入浴介助なし。札幌市のPA制度利用のため、約90分の事前研修と登録が必要。

■日 時／週2～5日。8～12時、13～17時、18～23時のシフト制。朝晩通し勤務など応相談。

■場 所／清田区美しが丘。車通勤可。

■その他／3～5人募集。8:00～22:00時給900～1,200円。22:00以降時給1,200～1,500円。

採用後一か月間は時給800円。交通費上限有。仕事の習熟度により昇給あり。

■お問合せ／内田 メール info@hrtk.jp 希望の曜日・時間を明記してメールください。折り返し連絡します。

お独り様会

お独り様会オープン会員交流会

お独り様会会員限定で毎月開催している「会員交流会」に、独身の方なら非会員でも参加できる初めての機会です。内容は、参加者の自己紹介、グループトークなど。参加無料。ぜひお申し込みの上、ご参加ください。

■日時／ 3月22日（土）13：30～16：30

※最初の30分間は、非会員の方だけを対象にお独り様会の説明や注意事項をお話しします。必ずご参加ください。

■会場／札幌エルプラザ（札幌市北区北8条西3丁目）4階大研修室。

■その他／事前予約の場合は、お名前、電話番号を添えて、メール・電話・FAXでお申込みください。予約なしの当日参加も可能です（ただし定員あり）。

お独り様会とは
入会金不要・月会費1980円（20～34歳女性は無料！）
NHK「おはよう日本」をはじめ、HBCテレビ、
北海道新聞、朝日新聞などで紹介されています。



NPO 法人ボラナビ倶楽部 メール volunavi@npohokkaido.jp TEL・FAX：011-242-2042（火・木・土10～13時）。

～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～



Q 寄付してもらった古着等をバザーで販売して、難民支援活動の財源としています。その場合の会計処理を教えてください。

A まず、古着等を寄付してもらった時は、（借）棚卸資産／（貸）受取寄付金と仕訳をします。この場合の金額ですが、NPO法人会計基準では、「公正な評価額」で計上すると定めており、古着等の場合には、売却予定価格にて見積計上することになります。よって、リサイクルショップやインターネット等で類似の古着等の取引価格等を参考にして決めることになるかと思います。次に、その古着等を販売した時は、（借）現金／（貸）バザー売上とし、実際に入金した金額で仕訳をすると共に、（借）バザー売上原価／（貸）棚卸資産とし、上記の寄付にて受け取った時の評価額にて振替仕訳をします。

※NPO法人会計基準の詳細は下記のホームページをご参照ください。

<http://www.npokaikeikijun.jp/>

瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 ktakiya@gmail.com）

※当コーナーはさぼーとほっと基金より助成を受けています。

ボラナビ倶楽部を支援して下さった方々 (ハヒフ順)

株式会社プリプレス・センター様	森田雄二様	寺岡ファシリティーズ株式会社様
北雄ラッキー株式会社様	城宝和茂様	富永マサ子様
北海道銀行様	進藤芳彦様	中道リース株式会社様
北海道新聞社様	土川美勝様・富栄様	株式会社ニトリホールディングス
松岡恭子様	株式会社土屋ホーム様	

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぽーとほっと基金を介すれば、個人・法人共に税控除・損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局TEL:011-211-2964

ボラナビからのお知らせ

- 無料掲載枠と有料・広告枠への情報をお待ちしています。料金はホームページ参照またはお問い合わせください。
- 掲載した団体様の声をサイトで紹介しています。
- 入稿はホームページの入稿フォーム、またはFAXや郵便でお送りください。TEL・FAX：011-242-2042 締切は毎月25日。次回は3月25日締切で5月号掲載です。
- ボラナビ倶楽部へのお振込み/加入者名「ボラナビ倶楽部」
ゆうちょ銀行 02700-1-5671
北洋銀行北七条支店 普通3662056
北海道銀行札幌駅北口支店 普通0816050

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



一人ひとり、そしてみんなが幸せに暮らすコミュニティ

意見交換会2 報告

inコミュニティ・レストラン

2013年12月14日 @ すけっとハウス

「コミュニティ」について話し合う
ワールドカフェで、多様な意見ができました。

■コミュニティで気になる課題は何?より良くするためには何が必要?

他者への理解・気軽に集えるイベント・マンパワーの活用・ネットワーク(つながり)・仕組み「カレーライスは自分も協力して作ればおいしい。コミュニティもみんなで作れば良くなれば、少なくともむやみなクレームは減る」

■自分で何かできそうなことはある?

- ※できることから始めてみる。身近な挨拶を心がける。人の話を聞く。経験を話す。人との会話の中で色々なヒントを得る。
- ※人に、活躍の場を提供する。
- ※イベントに積極的に参加する。一緒につくり上げる。
- ※インターネットでつながる
- ※農作業など、互いに体を動かしながら交流する。

このほかの意見や、講演会、意見交換会1の報告は、ボラナビ倶楽部のサイト「一人ひとり、そしてみんなが幸せに暮らすコミュニティ」をご参照ください。

主催/NPO法人ボラナビ倶楽部・NPO法人RSシンジャー・白石まちづくりハウス・NPO法人人まち育てI&I
後援/札幌市・札幌市市民まちづくり活動促進助成金団体連携チャレンジ事業



ホームページURL
http://www.pnobotokaido.jp/volunavi/
メールアドレス
volunavi@pnobotokaido.jp

発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0061
札幌市中央区南一条西1丁目2-5 大通センタービル3階
TEL・FAX:011-242-2042(火・水・土 10~13時)

発行日/2014年2月25日
発行部数/17,100部
札幌市中央区南一条西1丁目2-5 大通センタービル3階
〒060-0061
TEL・FAX:011-242-2042(火・水・土 10~13時)

代表/森田麻美子
印刷/例ウリプレス・センター
イラスト/タケダミラ



この印刷物は環境にやさしい「植物インク」を使用しています。